



この度空堀商店街に古道具屋を構えさせていただきます。古美術 骨董品という普段の生活になじみ薄い分野ではございますが古い町並みの残るこの界限で人と人を繋ぐきっかけに少しでもなれたらと思っております。

もともと生まれは奈良県で同じような古い建物の残る奈良町で育ちました。ずっと商店街っ子でした。居心地のいい育った町と変わらないのどかな時代に回帰するよくな懐かしい街並みと商店街、この組み合わせがとても心地よく10年ほど前に移ってまいりました。

## 古美術 古心堂開店しました

# からほり新聞

第51号  
(2021.10.16)

### 「空堀界限を散策される皆様へ」

◆路地の奥は私有地が多いのでご注意ください。  
◆美しい石畳や木造家屋に「ゴミ」は似合いません。  
◆商店街は生活の場でもあります。節度とマナーで笑顔が増えます。

今春から我が子が近くの中央小学校に通い始めることもあり、この物件を見つけた時はこの街の魅力に惹かれたことが運命づけられていたような絆を思っって良い縁を結ぶ気がし、この場所でも長く商いを頑張ってみようと思っりました。

ともと心齋橋や難波などは徒歩圏内では最近では浪速区や西区から心齋橋を通り越してわざわざ自転車遊びに来たとよく聞くようになりました。

骨董品といいますがその範囲はとても広くどれだけの時間を費やしても極めたということがなく覚えきれぬものではございます。

今はコロナで静かですが状況が落ち着けば以前に増して人で賑わうのではないかと楽しみにしております。

ただ日々骨董との出会いが食欲という時代や、造り手の込めたい思いを推察し形作られたものを通じて深く知りたいたいと探究する過程が楽しさであり、日々飽きることなく新しい情報を重ね合わせ、より審美眼を確かな物にしていく事が古物の魅力の一つであると思っいたします。少しでも興味がございますしたら遠慮なくお話しに來てくださいませ。

私も気が付けばそれなりの年齢になってしまっています。とはいえ渋沢栄一さんのお言葉ではありませんがまだまだはなれた小僧、これからも日々精進していきたく思っいたします。

古心堂 京谷 心平  
大阪市中央区谷町6-18-22

古い物高く買取ります  
無料鑑定

古美術 古心堂

お年寄りの皆さんが、住み慣れた町で楽しく充実した暮らしが続けられることを願って、支援活動や暮らしの潤いになる様々な企画を推進しています。

■空堀まちなみ井戸端会 ☎06-6764-4002

◆空堀の記憶▶10月15日(金)▶18:30~20:30▶

丸与ホール▶参加1,000円▶昔懐かしい空堀のお話

◆他市見学▶12月5日(日)▶寺内町、近つ飛鳥博物館、観心寺を回ります。

■桃園会館☎06-6762-5599・ももさん(中央区社会福祉協議会)☎06-6763-2266共催▶見守り声

かけ訓練▶10月22日(金)13:00から空堀商店街

■高齢者外出介助の会 ☎06-6764-4002▶発起

塾ミュージカル▶12月11日(土)▶60歳以上の皆さんによるミュージカル▶大阪府立ドーンセンター・パ

フォーマンススペース

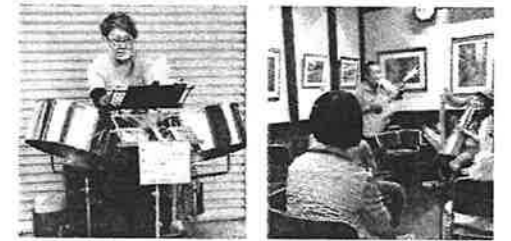
お買い物は空堀商店街で

## 会のお知らせ

# からほり音楽祭

11月7日(日)10時~16時

空堀商店街で開催します。密を避けて街中で演奏していただき生の演奏を楽しむ。音楽関係の皆様とてもわがままなお願いですが、今回も出演料なし投げ銭でのお願いは変わりません。こんな勝手なお願いで参加してみようと思われる皆様お待ちします。



特定非営利活動法人

## 高齢者外出介助の会とは?

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動をしています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②暮らしサポーター(買い物、薬取り、入院時支援など)
- ③車椅子貸し出し(お気軽にご利用下さい)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、布ぞうりなど)
- ⑤ハーモニカ教室
- ⑥「からほり新聞」制作

お気軽にお問い合わせください。

大阪市中央区松屋町4-8 メイツ松屋町1階

TEL&FAX 06-6764-4002

月~金(10:30~15:00)

E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp

ホームページ: karahori-salon.jimdofree.com

「からほり新聞」は高齢者外出介助の会に集う有志が、愛する「からほり」の賑わいを願って作っている無料のコミュニティ紙です。ご意見・感想投稿・イベント情報などお待ちしております。また、「新聞置いてあげてもいいよ」とおっしゃってくださいるお店も大募集。「からほり新聞に参加したいな」と思われる方、大歓迎です。気軽に「ご連絡ください」。(現在55カ所設置)

# からほり音楽祭

演奏者募集 ご連絡お待ちします。

11月7日(日)11時~16時

丸与ホール、MOMOなごみギャラリー他

広告掲載のお願い

からほり新聞に広告を出しませんか

①1コマ 縦49mm×横79mm 3,000円

②1コマ 縦33mm×横79mm 3,000円

\* 原稿、データ(ロゴ等)をいただきましたら、こちらで作成させていただきます。

連絡: TEL・FAX 06-6764-4002

# 神風を信じていたわたし

西沢齊三榮さん 〔昭和5年生〕

私は4年生の時ごろで戦争がいつ始まったという記憶なく始まる前から雰囲気は戦争が始まっていたような感じがしている。小学校の時朝は「万歳、万歳」と戦争に行く人を送りに行き、夕には戦死した人の英霊を迎えに学校から行ってた。

親戚のある人はその当時親戚を頼って疎開していて私も小学校に入る時母親の里、岡山に京都から疎開した。

女学校に入って農家の手伝いに行かされ、苗を植えるとおにぎり1個もらえたのはありがたかった。できたお米はお上に収めていたようだ。

男の子は中学4年生（昭和18年からは3年生から）になると予科練に行く人も多かった。女学校3年生の陸軍兵器廠に学徒

動員で行き将校の外套を女工さんが縫ったのをアイロンがけするのが仕事でびちゃびちゃにした手拭いを当ててアイロンがけするので湯気と熱気で夏などその熱さはたまらないくらい。それでも何か言えば兵隊さんのことを思えと言われ、つらさやしんどいなど口には出せなかった。

二つ上の姉は我が家には戦争に行ける男の子がいなかったので女学校を卒業して従軍看護婦になると日本赤十字甲種看護婦に志願した。2年後の卒業時には終戦だった。姉はその後看護婦として勤務し癌で亡くなりました。

私は日本は絶対負けないと思っていたうえ、いざとなれば神風が吹くと固く信じていた。原爆の落ちた時も今でいうと倉敷市にいたのでぴかっと光つ

たのを岡山でも見えた。

そんな時学校に集まるように言われみんなが集まるまで待つてラジオを聞いたけど何を言ってるか聞こえない。「朕は、朕は」だけが聞こえた。「あんなら帰れ」と言われた、帰り道よその学校の生徒から、戦争に負けたと聞いて腰が抜けるほど驚いたけど、もう工場に行かなくていいと嬉しくて喜んで帰った。学校が再開され先生も帰ってきて授業は始まったけど、学校に行くのに車両がないのか、石炭を運ぶ貨車に押し込められて通っていた。当時は石炭を焚くのでトンネルに入ったら大変で駅に降りたら煙を被った頭はザラザラだった。

食事のことを聞かれても記憶にない。そのぐらいまともなものを口にしていなかったと思う。回想して思い出すのはフキを調味料もなく食べたのでしょが貧しく雑炊などは上等だった。戦争では民家は焼かれ焼け野原に赤十字病院と私の行っていたノートルダム聖心女学院だけがぽつんと立っていて、アメリカ

食事を聞かれても記憶にない。

余談 話の終わりに予科練の歌を歌われ「今日も飛ぶ飛ぶ予科練の〜」予科練の歌詞を調べ歌を聞いていたら涙が流れました。10代の若者が日本の勝利を信じて敵艦に突っ込んでいかれたことそして歌詞の最後に、母に撃沈した敵艦の写真を送った。こんなことより元気に帰還してほしい母の心を思っていました。



力は地図を持っていて調べていたと今でも思っている。そのおかげが奇跡的に残っていた。駅前には孤児が一杯あふれてかわいそうだった。戦争だけは絶対にしたらダメと思っている。



## ケラ子の介助日記 嗅覚は衰えないの

高齢者外出介助の会 事務局長 永井佳子

歳をとると何もかもが鈍くなっていくようです。例えば指の感覚。スーパーで前にお年寄りがおられると時間がかかると思われたことがあります。せんか。財布の中の小銭を一遍につかめなくて、焦れば焦るほどまたうまくいかない。これ最近私自身でもあるのです。

指先の動きが鈍いうえにカサカサで小銭など小さいものをつかみにくいのです。ほかに、耳も目も運動能力も落ちたのかサロンに来るとき抜かれて最近自分歩きまで遅くなったと自覚。いろいろな感覚が落ちているのに私の場合は嗅覚だけが衰えていないのです。他の人の汗臭いにおいは鼻につき最近

自分自身の汗さえもです。冬は気になりませんが汗をかく夏はたまりません。サロンでも着替えて帰る会員さんがいて不思議でしたが今はわかる気がします。朝起きた時などシャワーを浴びて出かけないと気になって仕方ありません。まあコロナになればおいがわからないと聞いたので嫌いな臭いもわかるので安心ですが、それに臭いの元から離れても香は記憶に残るのでしょうか。学習したからでしょうか。

嫌な臭いは鼻について離れてもついて来るのです。嬉しいのはわが家にあるローズマリーなどに触れるだけで甘くさわやかな香りがして心がほぐれるような気がします。



## 車椅子から眺めれば

高齢や障害で車いす生活になることは誰にでも起こるかも。でも車いすからは世の中がよく見えてくる。そんなおじさんの考えたことを連載で。

新型コロナウイルスは依然として猛威を振るい、とても感染力が強い変異株による感染が広まり、高齢者は優先的にワクチン接種をしていますが、不安な日を送っています。こうした中オリンピックは終了し、非常事態宣言の下にパラリンピックが全て無観客で開催されています。ところで皆さんは「感動ポルノ」という言葉を聞いた事があるでしょうか。これは障害者の生き様やスポーツでの活躍を感動物語として扱う事を意味します。健常者だっ

たら普通の努力なのに「障害があるのにスゴイ」と過大に取り上げたりする事です。政府はこれからの日本を「共生社会を目指す」と言っていますが、パラリンピックを障害者が感動的に頑張る大会と捉えずに、障害を持つアスリートへの競技と理解して特別扱いをしないような社会になる事なのです。今、大阪市では障害者のスポーツ施設が長居と舞浜の2ヶ所あるのですが、維新の会が過剰だと考え、ひとつにしようとしています。しかし、スポーツ施設が充実している長居と宿泊施設のある舞浜の2ヶ所は、障害者がスポーツを普通に楽しむために必要であり、効率だけで整理するのは心無い事です。心無い事ですね。身障者相談員・山名勝



**地域の福祉、みんなで参加**  
●地域の福祉の充実に、みなさまのご支援をよろしく願い致します。共同募金は、10月1日～12月31日の期間ですが、年間を通じて寄付金を受付しています。●大阪府共同募金会事務局は、谷町7丁目交差点を信号1つ西入ルの大阪社会福祉指導センターの2階にあります。どうぞよろしく。●ホームページをぜひご覧ください。http://www.akaihane-osaka.or.jp

**からほり音楽祭**  
生演奏聞きに来て!!  
開催 11月7日(日)11時~16時  
参加演奏  
スチール・パン黒田伊佐子、阿部ひろ江、浅羽由紀、小松一也と西原希蓉美、みゆきょうさん他



1984年生まれの中央小学校の6期生だそうで、おじいさんがお医者さんで医者になることが既定路線だったので小学生の時から塾に行っていた。中学生になって習ったことばか

り、の授業は面白くなく、ちょっと回りを周るきつかけになつた。長じてこのころの福井さんを知っている町会役員の〇〇さんは福井さんが理学療法士になつたと喜ばれていた姿が忘れられませんが、話を戻しますが理学療法士になつたきっかけは高校の時アメフトに出会い重症から軽傷まで16回骨折した。これがきっかけで病気を治す医者よりもっと身近に接することができると理学療法士に興味を持った。その後はおじいさんも理解をして

くれ迷いなく進むことができた。仕事での福井さんは患者さんの立場に立ち希望に沿いたいのでリハビリの時間をオーバーしても話を聞いているそうです。病院勤務時代は時間に追われ、患者さんを深く知る、理解などできようもない流れ作業のような業務だった。若いときは一人でできると思っていたが在宅医療に関わるようになった今は、リハビリは「チームだからできる」と思うようになった。リハビリ職が出来ることは、本当にわずかだと気づいたそうです。

空堀に多いマッサージとの違いは、理学療法士の仕事は患者さんの状態改善のためのメニューを作ったり、生活環境のアドバイスをし、家で生活するための筋道を考えるのが仕事で、体を触って痛いところを取るマッサージとはここが違うのでは。最後に私が聞かなかったことで話しておきたいことは？世間の医療のイメージは「生

きる」。福井さんのイメージは「活きる」。医者と看護師は、病気が怪我の治療や管理が業務で、理学療法士はその状態や障害をどう生活に結び付けていくのか？が仕事と思っっているの、で、「活きる」のほうがしっくりする。

福井さんの関わられた中で50代パーテンドーの方が最後のの気力を振り絞ってカウンターに立ちたいという方がおられたそう。残された体力を考えカウンターに立つなら20分が限度かなと見極め足の長い椅子に寄りかかりながら、パーテンとして友達の前で最後の仕事を

もう一つは空堀が小学生の頃のようにもっと活気のある商店街になるようなお手伝いがしたい。

# 快傑！からほり人 今年空堀で訪問看護ステーション 「かんりは」開いて通算3年目

## 福井晃一さん

「訪問看護ステーションかんりは」のかんりはとは、訪問看護とリハビリの造語だそうでご自身は理学療法士が本業。

## SCENT アーユルヴェーダと暮らし

アーユルヴェーダとは5千年の歴史を持つインド・スリランカ発祥の伝統医療です。自分に意識を向けて、自分を知り、調整し、癒す。そんなセルフケアの仕方を、アーユルヴェーダの智慧をもとに、一人一人に適したかたちでアドバイスします。2階のサロンではスリランカのハーブオイルを使用したアーユルヴェーダのオイルマッサージをいたします。オイルを体内に取り入れることで体内の老廃物を軟化させ、体外への排出を促します。今年の秋から酵素風呂も導入します。SCENTの酵素風呂はヒノキのおがくずを使用しています。自然発酵の熱により身体が芯から温まり、血行が良くなり発汗も促すため、自然治癒力も高まり健康維持や美容にも最適です。1階では自分らしい心地よい暮らしと体のための衣服の提案をしています。【営業日】月曜日～金曜日（土曜日隔週）10:00～17:00 定休：日、祝 アーユルヴェーダ、酵素風呂は予約。大阪市中央区谷町6丁目13-10 [https://www.instagram.com/\\_scent\\_life](https://www.instagram.com/_scent_life)



## ヤマシタ整骨院

空堀には整骨院や鍼灸院など沢山あり私など門外漢には同じように見えるのです。それで後学のためにヤマシタ整骨院、柔道整復師の山下さんに話を聞いてみました。

肩こり、腰痛、頭が締め付けられるような不快感。寝ても疲れが取れない方、コロナで外出自粛による体調不良の高齢の皆さん。体の酷使による起床時の激痛のような腰痛など痛みも原因も一人一人違ってきます。このような痛みや不快感はストレッチや体操など色々とお試しになったにもかかわらず不調によってお仕事がうまくいかない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな方々に、ヤマシタ整骨院ではできる限り早期に患者さまが訴えられている痛みやお困り事を改善できるように治療方法やプランを提供しています。症状、痛めている場所や度合いなどにもよりますが前かがみで痛かった腰が施術後にはほとんど痛みが取れている、動かなかった首が治療後には肩や首がすごく軽くなって動かしやすくなった、といったように初回で効果を感じていただけるように注力しています。患者さまから、治療を受けるたびに元気になり最初のころが嘘のように肩こりも腰痛も良くなった、起床時の腰痛が1回の施術でかなり改善した、という声をいただいています。ヤマシタ整骨院での受診をご希望の方はお電話(06-6764-1190)か公式LINEにご登録のうえ、LINEのメッセージでご予約ください。その際、「からほり新聞を見て」と添えていただくと嬉しいです。



**チケット**  
**肩こり、腰痛相談無料**  
15分～20分相談後、治療希望の方は実費がいます。

ヤマシタ整骨院  
大阪市中央区谷町6丁目3-13  
☎ 06-6764-1190  
HP: [yamashita18.com](http://yamashita18.com)  
Mail: [masashi@yamashita18.com](mailto:masashi@yamashita18.com)



# からほり界隈お散歩MAP

皆様のからほり地域の  
情報をお知らせください!

長堀通



## 其の47 ～続・新しいお店シリーズ～



**SINONOME (生花店)**  
☎06-7220-9472  
谷町筋に今年開いたほやほやのお店。花と花瓶が沢山あります。お花の教室も開かれています。  
火・土: 11~14時、11時~19時  
(いずれも1時間)  
日曜定休

取  
MAP作成・山本のぶゆき  
材・ケラ子

のからほり新聞も51号になりましたが、お散歩マップも最初から掲載していただきました。始めたころは空堀の街の風物でしたが、心で始まったところは空堀の狭い地域が中心でしたが、見方を変えたら、最近の新しいお店情報や訪ねてみる皆さんの役に立つマップに変身してきています。今回も新しいお店が



**絵の教室 Hobbes club**  
☎06-7161-6484  
企業広告イラストレーター21年の講師が教える絵画教室。一人一人の目的とレベルに合わせたカリキュラム。通信教育もしています。



**Qilm (まちな美容院)**  
☎06-4303-4964  
古民家をリノベーションした裏路地にある隠れ家サロン。吹き抜けのある開放的な店内。おしゃれな雰囲気のお店です。  
火~金10~21時/土日祝9~20時  
定休月子供同伴OK



**Rally's コーヒーとクラフトビールのお店**  
☎080-8579-8064  
去年の春、開かれ、自分たちが1番行きたくなるお店を目指しています。泊まれるお店です。



**CASSE-CROUTE ゲルテンフリーのお菓子のお店**  
☎06-7182-1189  
お母さんの住まわれていた家が空いたのを機会にお店を開きました。アレルギーをお持ちの方やうでない方もお待ちしております。



**一屋 (ハジメヤ)**  
☎06-7708-2993  
オーガニックの食品が手に入る上食べておいしいで味にもこだわっています。主力は梅干し、お味噌づくりなど手作り教室を開いています。



**Studio FATE**  
✉info@fatalbackground.org  
空堀の路地の中のお店。今はネット販売が中心。食品、手作り品、石鹸など通信販売とレンタルスペースはコロナが収束すれば始めたいそうです。